

# 平成 23 年度 農林水産省補助事業 環境保全型農業推進調査事業

## 環境保全型農業モニター調査 協力農家の募集

この調査は、下記に示す「地球温暖化防止や生物多様性保全など、環境保全効果の高い農法」を実践している農家の皆さまを対象に、これらの生産が農業経営にどのような影響を与えるか、課題等は何かなどを把握するものです。

### <今回の事業で対象とする農法>

春から夏に収穫される作物が中心になります。

- 不耕起・省耕起  
(有芯部分耕栽培, 無代かき栽培等)
- 稲わらすき込みから堆肥施用への転換
- グリーンベルトの設置
- 局所施肥(うね立て同時施肥等)
- 精密施肥
- バンカープランツ(土着天敵の活用等)
- 生きもの生育空間の確保(江や緩衝帯の設置等)
- 有機農業(化学肥料・農薬を使用しない栽培)
- その他(ご提案がある場合、別途調整します。)

### <ご協力頂く内容>

#### ● 試験ほ場での記帳

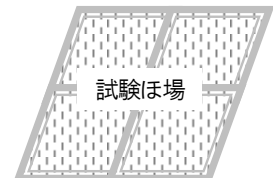
右上の農法を実践した際の物財費や労働時間などを記帳して頂きます。(農法は2つでも可)

#### ● 比較対象ほ場での記帳

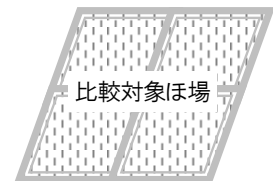
試験ほ場と同じ作物で、上記農法でない通常の農法(慣行栽培等)を実践した場合の物財費や労働時間なども同様に記帳して頂きます。  
※比較対象ほ場が無い場合、近隣の農家の方に協力して頂いても結構です。

#### ● アンケートへの回答

環境保全型農法に関わる簡単なアンケートにご回答頂きます。



不耕起・省耕起など  
(2つまで)



慣行栽培

### <調査協力費のお支払い>

ご協力頂いた方には、協力費をお支払いします。金額は、農法数やほ場面積に応じて設定します。(下表)

ほ場面積	5a以上 10a未満	10a以上 15a未満	15a以上 20a未満	20a以上 25a未満	25a以上 30a未満	30a以上
試験ほ場	27,500円	35,000円	42,500円	50,000円	57,500円	65,000円
比較対象ほ場	20,000円					

※環境保全型農業直接支払や先進的営農活動支援交付金などの交付を受けている農地の場合は、本調査の協力費から先の交付額を差し引いた金額とします。

※2つの農法を実施する場合は、各農法のほ場面積に応じて別々にお支払いします。

(例示) 2つの農法を30aずつ実施する場合の調査協力費

試験ほ場分(65,000円+65,000円)+比較対象ほ場分(20,000円)=計150,000円

### <調査のスケジュール>

- 5～6月: 協力者の募集
- 6～9月: 調査期間(記帳など)
- 10～12月: 記帳内容の送付と確認
- 来年3月: 調査協力費のお支払い

【問合せ先】環境保全型農業モニター調査 事務局 (株)循環社会研究所 内)

担当: へしき すがわら おおとも くりはら こやま  
平敷・菅原・大友・栗原・小山

電話: 0120-921-487

FAX: 03-5363-0182

電子メール: toiwase@inrec.co.jp